



## 超音波検査でわかること

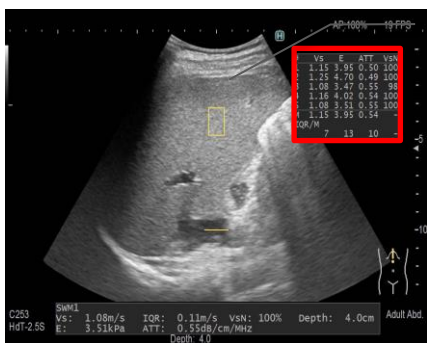
- 脂肪肝や肝臓の線維化・腫瘍
- 胆嚢・腎臓・膵臓の病変
- 頸動脈の動脈硬化など



### 軽くみてはいけない「脂肪肝」

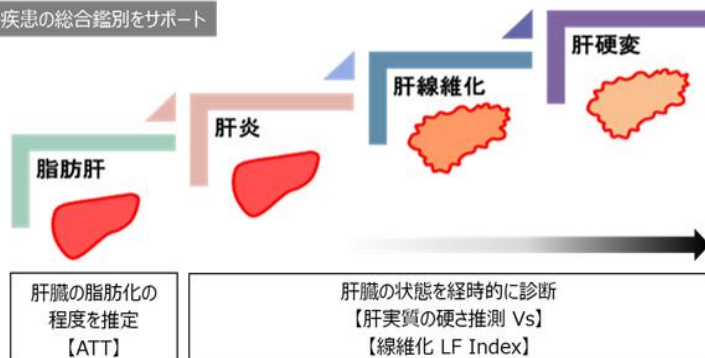
肝臓に脂肪が蓄積すると代謝異常を起こし放置すると「線維化」が進行し「肝硬変」や「肝がん」に繋がる可能性があります。最近ではお酒をほとんど飲まない人の「非アルコール性脂肪肝疾患」も増加しており、早期に発見し改善することが重要といわれています。

当院では、肝臓の「脂肪の付き具合」や「ダメージの程度（繊維化）」を今までにはなかった「数値化測定」できる最新の超音波装置を神奈川県内のクリニックで初導入し、これにより従来よりもより客観的な診断と治療が可能となり患者さまの肝疾患の総合鑑別がサポートできます。



複数回の計測結果でより数値の信頼性を高めます。

肝疾患の総合鑑別をサポート



超音波検査は被爆もなく、痛みもない検査です。検査の際に超音波を見やすくするために皮膚にゼリーを塗りますが、そのゼリーも成分はほぼ水です。ご興味がある方は受付までお声かけください。



\* HITACHI ARIETTA 65LE LV

神奈川県  
第1号機!

当院では最新の超音波診断装置を導入しています